

令和 2 年 度

社会福祉法人 嬉野市社会福祉協議会

事 業 計 画

令和2年度 嬉野市社会福祉協議会

事業計画

嬉野市においても高齢者の単身世帯や高齢者世帯の増加により家族の形態に変化がみられ、家族力の低下が懸念される。地域のつながりや支え合いの脆弱化も進み人間関係の希薄化が様々な課題を生み出している。

こうした状況を踏まえ、生活支援体制整備事業や生活困窮者自立相談支援事業を中心に、誰もが住み慣れた地域で生きがいをもって在宅生活ができるように、支援ニーズとサービスのコーディネート機能を担い、関係機関と連携し、日常生活支援体制の充実・強化に努め、住民参加型の『生活支援事業』に取り組みます。そのため、ボランティアの養成や学校・地域での出前講座による『福祉教育』の推進を図り、共に生きる力を育み、福祉の担い手育成に努めます。

また、「人生100年時代」と言われる今日、健康寿命延伸を目指し、『介護予防事業』の充実を図るとともに、地域においても介護予防に向けた通いの場の普及に努めます。

放課後児童健全育成事業においては、利用児童数の増加に伴い教室が増え、配慮が必要な児童の受け入れもあることから、今後も市や学校と連携を取り、支援員の確保及び研修の充実、環境整備等を図りながら、子どもたちが安心して通える放課後児童クラブの運営に努めます。

居宅介護支援事業では、一定の研修を受けた主任介護支援専門員の指導のもと、質の高いサービス提供に努めます。

嬉野市社会福祉協議会では、「住み慣れた地域で誰もが安心して暮らすことができるふくしのまちづくり」を目指し、今まで積み重ねてきた事業を精査し、令和2年度は以下の事業に取り組みます。

I. 法人の運営ならびに連絡調整

1. 理事会・評議員会・監事会の開催
2. 評議員選任・解任委員会の開催
3. 役職員の研修（役員研修・職員研修）
4. 社協会費の募集
5. 広報紙の発行（年4回）
6. ホームページ開設
7. 災害見舞金の交付事業
8. 福祉バス運行事業
9. 嬉野市地域福祉活動計画策定

II. 地域福祉活動事業

1. ふれあいのまちづくり事業
 - ① 地区福祉活動の支援
 - ② 総合相談事業
 - ③ 民生委員・児童委員の各種活動の支援
 - ④ ふれあいサロン事業への支援
2. 住民参加型生活支援事業（住まいるサポート）

III. 施設運営受託事業（指定管理者制度）：平成30年度～令和2年度

1. 嬉野市嬉野老人福祉センター管理経営

IV. 受託事業

1. 嬉野市放課後児童健全育成事業
2. 生活困窮者自立相談支援事業
3. 高齢者生きがいデイサービス事業
4. ふれあい介護予防事業
5. 家族介護者交流事業
6. 生活支援体制整備事業
7. 福祉サービス利用援助事業
8. 生活福祉資金貸付事業

V. 共同募金配分事業

1. 各種団体育成事業
2. 福祉の出前講座
3. 第10回嬉野市社会福祉大会
4. ケアトランポリン健康教室
5. 障がい児・者交流事業
6. ボランティア協力校助成
7. 嬉野市ボランティア連絡協議会助成
8. ボランティアスクールの開催
9. 夏休み子どもクラブボランティア活動の勧め
10. 歳末見舞金交付
11. ひとり親世帯中学校卒業祝
12. 児童遊園地整備助成事業

VI. 介護保険事業

1. 介護保険要介護認定等調査
2. 居宅介護支援事業
3. 介護予防ケアマネジメント支援事業（新規事業）

VII. 福祉資金貸付事業

1. 市福祉資金貸付事業

VIII. その他の事業

1. 福祉用具貸出
2. 福祉教育教材貸出
3. レクリエーション用具貸出

IX. 共同募金運動事業・赤十字事業への協力

1. 共同募金運動事業
 - ① 赤い羽根募金
 - ② 歳末たすけあい募金
2. 赤十字事業
 - ① 日赤会費募集
 - ② 各種講習会への参加・企画
 - ③ 赤十字デー講習会
 - ④ 全国大会（明治神宮）
 - ⑤ 九州八県赤十字大会（開催地：大分県）